

材料試験料金表 (コンクリート系)

2025年4月1日 現在
 一般財団法人 日本建築総合試験所
 試験研究センター材料部材料試験室
 TEL : 06-6872-0391 (代)
 TEL : 06-6834-0271 (直)
 (消費税等 (10%) を含む)

1. アルカリシリカ反応性試験

項目	試験方法		単位	料金 (円)	備考	
骨材のアルカリシリカ反応性試験	化学法 (JIS A 1145)		1 試料	133,100	必要な試料の量 約40kg	注1
	モルタルバー法 (JIS A 1146)		1 試料	181,500		注1
	迅速法 (JIS A 1804)		1 試料	133,100		
	促進モルタルバー法 (ASTM C 1260)		1 試料	145,200		
	デンマーク法		1 試料	181,500		
使用するコンクリートのアルカリシリカ反応性試験	生コンGBRC促進法 (生コンクリートのアルカリシリカ反応性早期判定試験)	供試体製作を含まず	1 種類	60,500	追加1種類38,500円	
		供試体製作を含む	1 種類	126,500	追加1種類99,000円	注2
	ZKT-206 (コンクリートのアルカリシリカ反応性迅速試験)	供試体製作を含まず	1 種類	60,500	追加または再試験1種類38,500円	
		供試体製作を含む	1 種類	126,500	追加または再試験1種類99,000円	注2
	JASS 5N T-603 (コンクリートの反応性試験方法)		1 件	434,500	1件=9体	注2
コンクリートコアの促進膨張試験	建設省総プロ法 [原則コア直径100mm]		1 体	(13週) 96,800	追加1体60,500円	注3
				(26週) 115,500	追加1体79,200円	
	JCI-S-011 (旧JCI-DD2法) [原則コア直径100mm]		1 体	(17週) 147,400	追加1体107,800円	注3
				(30週) 171,600	追加1体132,000円	
	飽和NaCl溶液浸漬法 (案) [原則コア直径50mm]		1 体	(13週) 137,500	追加1体89,100円	注3
アルカリ溶液浸漬法 (案) [原則コア直径50mm]		1 体	(4週) 122,100	追加1体85,800円	注3	
コンクリート片の試験	水溶性アルカリ量 (建設省総プロ法)		1 試料	58,300	—	
	岩石学的試験 (JCI-DD3, DD4)		料金は試験条件に応じた都度見積りで対応しておりますので、以下の連絡先までお問合せ下さい。 材料試験室 TEL : 06-6834-0271			
白色物質の分析試験	EPMA分析		1 試料	74,800	—	

注1…硬化コンクリート中の骨材は当該JISの対象外ですが、当センターでは建設省総プロ法に準拠して、粗骨材を対象とした試験は可能です。その際、骨材採取費として別途132,000円が必要となります。必要な試料の量は、φ10×20cmの供試体として3本程度です。

注2…骨材は表面乾燥飽水状態で当センターへご搬入ください。表面水率が粗骨材の場合±0.5%、細骨材の場合±1.0%の範囲外の場合は、当センターで含水率調整を行いますので、別途66,000円が必要となります。

注3…表示した養生期間での基本価格を示しています。ご指定の養生期間や測定間隔等の条件には都度見積りで対応いたします。

2. コンクリートコアの試験

試験項目		試験方法	単位	料金 (円)	備考	
コンクリートコアの圧縮試験			圧縮試験のみの場合、工事用試験室にて承ります。 料金、申込書、お問合せ等は こちら をご参照ください。			
コンクリートコアの 中性化測定	一端のみ	JIS A 1152	1体	6,600	—	
	両端		1体	8,800		
コンクリートコアの 圧縮・中性化測定	一端のみ	JIS A 1107	1体	9,900	供試体のカットおよび加圧面の仕上げ費用を含みます。	
	両端	JIS A 1152	1体	12,100		
コンクリートの見掛け密度測定		—	1体	2,200	—	
コンクリート等の 静弾性係数測定		JIS A 1149		—	—	
		コンプレッ ソメータ法	シリンダー	1体	15,400	供試体のカットおよび加圧面の仕上げ費用を含みます。
			コア		17,600	
		ひずみ ゲージ法	シリンダー	22,000		
			コア	24,200		
		シリンダー		1体	30,800	ポアソン比を含む。 供試体のカットおよび加圧面の仕上げ費用を含みます。
コア		1体	33,000			
全 塩 化 物 イ オ ン	濃度測定	JIS A 1154 (電位差滴定法)	1 試料	25,520	試験体の形状や試験条件に応じて、 下記の調整費を貰い受けます。	
	絶乾単位容積質量	水中質量、絶乾質量から求める方法	1体	1,980	絶乾単位容積質量が既知な場合、仮 定値を用いる場合または試験結果が 全塩化物イオン濃度 (質量%) のみ でよい場合は不要です。	
	試料調整	粉砕	—	1 試料	5,500	厚さ 2 cm以下のコアスライス片など の場合は不要です。
		切断	—	1面	1,100	乾式
全塩化物イオン 試験料金の算定例						
例① コア全量から1試料採取し、全塩化物イオン量を測定する場合						
<ul style="list-style-type: none"> ・全塩化物イオン濃度測定：25,520円×1試料=25,520円 ・絶乾単位容積質量測定：1,980円×1コア=1,980円 ・粉砕：5,500円×1試料=5,500円 				<ul style="list-style-type: none"> ・合計：33,000円 		
例② コア表面から深さ10cmまで2cm間隔でスライスし、各スライス片について全塩化物イオン量を測定する場合						
<ul style="list-style-type: none"> ・全塩化物イオン濃度測定：25,520円×5試料=127,600円 ・絶乾単位容積質量測定：1,980円×1コア=1,980円 ・切断：1,100円×5面=5,500円 				<ul style="list-style-type: none"> ・合計：135,080円 		
例③ コア表面から深さ15cmまでを3cm間隔でスライスし、各スライス片について全塩化物イオン量を測定する場合						
<ul style="list-style-type: none"> ・全塩化物イオン濃度測定：25,520円×5試料=127,600円 ・絶乾単位容積質量測定：1,980円×1コア=1,980円 ・粉砕：5,500円×5試料=27,500円 ・切断：1,100円×5面=5,500円 				<ul style="list-style-type: none"> ・合計：162,580円 		

3. 硬化コンクリートの配合推定

試験項目	試験方法	単位	料金 (円)	備考
硬化コンクリートの配合推定	セメント協会 コンクリート 専門委員会法	1 試料	1 1 1, 1 0 0	文献中の使用材料（セメントおよび骨材）の分析値を用いて、配合推定値を補正する場合
			2 3 7, 6 0 0	使用材料（セメントおよび骨材）を分析し、配合推定値を補正する場合
硬化コンクリートの単位セメント量推定	NDIS 3422	1 試料	1 1 0, 0 0 0	—

4. フレッシュまたは硬化コンクリートの試験

試験項目	試験方法	単位	料金 (円)	備考
フレッシュコンクリートの各種試験 …スランプ(JIS A 1101)、スランプフロー(JIS A 1150)、空気量(JIS A 1128)、温度(JIS A 1156)、ブリーディング(JIS A 1123)、凝結時間(JIS A 1147)など				<ul style="list-style-type: none"> 試験場所は当センターに限ります。 料金は試験条件に応じた都度見積りで対応しておりますので、お問合せ下さい。
フレッシュコンクリートの単位水量試験	連続式 RI 法	打設数量 X(m ³) (現場測定)	【100m³未満】 71,500 円 【100m³以上 200m³未満】 71,500+330×(X-100) 円 【200m³以上 300m³未満】 104,500+110×(X-200) 円 【300m³以上】 110,000+ 55×(X-300) 円 別途実費（計測器の運搬費、交通費など）が必要です。	
		1 配合 (室内校正試験)	【実施場所：当センター】 …77,000～99,000 円 【実施場所：当センター以外】 …66,000 円* *試験実施場所で掛かる必要経費は含みません。	
コンクリートの長さ変化試験	JIS A 1129-1			料金は試験条件に応じた都度見積りで対応しておりますので、以下の連絡先までお問合せ下さい。 材料試験室 TEL：06-6834-0271
膨張コンクリートの拘束膨張及び収縮試験	JIS A 6202 附 B			
コンクリートの凍結融解試験	JIS A 1148			
コンクリートの促進中性化試験	JIS A 1153			
コンクリートの透気性試験	RILEM TC116-PCD 試験法	1 件	1 3 2, 0 0 0	1 件 = 1 種類 3 体 φ 15 × 5 cm

5. コンクリート用化学混和剤

試験項目	試験方法	化学混和剤の種類	単位	料金 (円)	備考
<ul style="list-style-type: none"> スランプ 空気量 ブリーディング量 凝結時間 圧縮強度 長さ変化 凍結融解に対する抵抗性 経時変化量 (スランプ、空気量) 塩化物イオン(Cl⁻)量 全アルカリ量 	JIS A 6204	<ul style="list-style-type: none"> AE 剤 高性能減水剤 硬化促進剤 減水剤 (標準形・遅延形・促進形) AE 減水剤 (標準形・遅延形・促進形) 高性能 AE 減水剤 (標準形・遅延形) 流動化剤 (標準形・遅延形) 			料金は試験条件に応じた都度見積りで対応しております。試験練りの有無や使用材料の調達・調整等の事前相談が必要となりますので、必ずお問合せ下さい。 また、外部機関 (所在地：東京) での試験実施にも対応しておりますので、併せてお問合せ下さい。

6. EPMA分析 (1 試料あたりの単価)

項目	試料条件・分析条件等		料金 (円)
点分析	元素分析 (定性および定量分析)		74,800
面分析 ^{注4}	分析範囲の目安： 3×3cm以下	1元素指定の測定	85,800
		4元素までの測定	99,000
	分析範囲の目安： 3×3cmを超える面積	1元素指定の測定	124,300
		4元素までの測定	145,200
データ処理費	面分析で濃度プロファイル変換やマスク ^g 処理などが必要な場合		18,700

注4…測定元素のマッピングデータをご報告します。濃度プロファイル変換等が必要な場合は、別途データ処理費が必要です。また、測定元素が5元素以上のご相談下さい。

7. 分析関係試験

試験項目	単位	料金 (円)
粉末X線回析 (定性分析)	1 試料	55,000
粉末X線回析 (定性および定量分析 (リートベルト解析))	1 試料	71,500
蛍光X線分析 (定性および半定量分析)	1 試料	55,000
熱分析 (示差熱重量分析 (TG-DTA))	1 試料	55,000
強熱減量測定 (Ig. loss)	1 試料	27,500
フーリエ変換赤外分光分析 (FTIR)	1 試料	55,000
偏光顕微鏡観察	1 試料	外注のため都度見積り

8. 土木関係試験

試験項目	試験方法	単位	料金 (円)	備考
コンクリートの水分浸透速度係数	JSCE-G 582	3 体	料金は試験条件に応じた都度見積りで対応しております。事前相談が必要となりますので、必ずお問合せ下さい。	
コンクリートの曲げ靱性試験	JSCE-G 552	4 体以上		
コンクリートのせん断試験	JSCE-G 553	1 体		
引き抜き試験による 鉄筋とコンクリートとの付着強度試験	JSCE-G 503	3 個		
樹脂被覆鉄筋の付着強度試験	JSCE-E 516	3 個		
鉄筋コンクリート補修用防せい材の品質基準	日本建築学会 付 1.3	3 体		

9. れんが関係試験

試験項目	試験方法	単位	料金 (円)	備考
圧縮強度試験	JIS R 1250	料金は試験条件に応じた都度見積りで対応しております。事前相談が必要となりますので、必ずお問合せ下さい。		
吸水率試験	JIS R 1250			
れんがコア目地部のせん断試験	—			

10. 溶融スラグ骨材の品質試験 (JIS A 5031) (1 試料あたりの単価)

試験項目 ^{注5}	試験方法		料金 (円)	必要な試料の量	備考
アルカリシリカ反応性試験	化学法 (JIS A 1145)		133,100	約40kg	—
	モルタルバー法 (JIS A 1146)		181,500	約40kg	注6
	迅速法 (JIS A 1804)		133,100	約40kg	
モルタルの膨張率試験	JIS A 5031 附属書 A	細骨材の場合	86,900	約40kg	—
		粗骨材の場合	117,700	約20kg	—
モルタルによるポップアウト確認試験	JIS A 5031 附属書 C 煮沸法または促進法	細骨材の場合	71,500	約40kg	—
		粗骨材の場合	100,100	約20kg	—
上記以外の試験項目	<ul style="list-style-type: none"> ・「有害物質の溶出量」、「有害物質の含有量」および「化学成分」の試験は実施しておりません。 ・「粒度」、「微粒分量」、「絶乾密度・吸水率」、「安定性」および「粒形判定実積率」は、材料部工用試験室で試験を実施していますので、お問い合わせ下さい (材料部工用試験室 TEL:06-6834-0561)。 				

注5…同一試料について複数の試験項目をご依頼される場合には、別途お問い合わせください。

注6…細骨材を用いてモルタルバー法、迅速法またはモルタルの膨張率の試験を行う場合、必要な試料の量が変更となる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

11. プレキャストコンクリート製品に関する試験

試験項目	試験方法	種類	料金 (円)	備考
建築用コンクリートブロック	JIS A 5406	空洞ブロック	料金は試験条件に応じた都度見積で対応しております。事前相談が必要となりますので、必ずお問合せ下さい。また、試験可能な製品は長さ1m以下、かつ、質量60kg以下を原則とします。	
		型枠状ブロック		
プレキャスト無筋コンクリート製品	JIS A 5371	平板、境界ブロック、積みブロック、インターロッキングブロック、上ぶた式U形側溝、落ちぶた式U形側溝、L形側溝、U形側溝等		
プレキャスト鉄筋コンクリート製品	JIS A 5372			

12. 石材、割りぐり石、岩石関係試験

試験項目	試験方法	単位	料金 (円)	備考
見掛け比重	JIS A 5003 JIS A 5006	1件 (3体)	27,000	—
見掛け比重、吸水率		1件 (3体)	35,200	—
圧縮強さ ^{注7}		100×100×200mm	1件 (3体)	42,000
	50×50×100mm	JIS M 0302	1件 (3体)	33,000

注7…搬入される供試体には、事前にカットおよび加圧面の仕上げ処理が必要です。

13. 塩分含有量測定器の検査

試験項目	試験方法	単位	料金 (円)	備考
塩分含有量測定器の検査	全生連法 ZKT-301	1台	12,100	—